

## 都市と農村 交流考える

浜松市と静岡文化芸術大

23日 オンラインで市民会議



ポスターでイベントをPRする関係者＝浜松市内

浜松市と静岡文化芸術大(中区)は23日午後1時半から、中山間

地の課題や可能性を考える「まちむらリレーション市民交流会議」をオンラインで開催する。専門家の講演や中山間地の市民団体の報告を通じて、新型コロナウイルス禍での都市部と農村の交流の在り方を探る。

動画投稿サイト「YouTube」でライブ配信する。同大の船戸修一教授(農村社会学)、法政大の関司直也教授(農業経済学)、認定NPO法人ふるさと回帰支援センター(東京都)の高和雄副

事務局長が「アフターコロナにおける関係人口」をテーマに、専門知識を踏まえた意見を述べる。

耕作放棄地で野菜を育てる天竜区春野町の団体「春野耕作隊」など4グループによる活動発表もある。

参加無料。事前申し込み不要。動画チャンネルには静岡文化芸術大のホームページからアクセスできる。当日は天竜区役所や引佐協働センターなど6カ所に視聴会場を設ける。問い合わせは市市民協働・地域政策課へ電話053(457)2243へ。